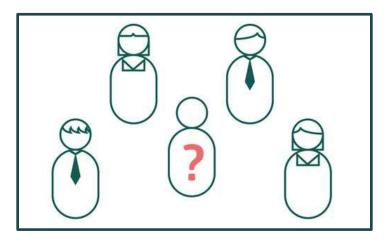
ORCID iD についての **5** つの質問とその答え: 研究者としての識別子

Richard Bradly Harris and John Zepernick, MS
ThinkSCIENCE, Inc. | Publishing



皆さんは、研究者として、より良い 診療、疾病の治療、技術の発展、自 然界の探究、理論や概念の構築など、 さまざまなゴールを目指して日々努 力していらっしゃると思います。こ のような努力の成果が自分のものと して認識されること、またその情報

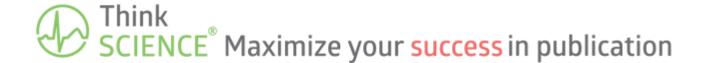
を管理することは、研究者にとって非常に重要です。

しかしながら、これは容易なことではありません。同姓同名の研究者がいる、婚姻により異なる姓を名乗るようになった、または、論文、ウェブサイト、データベースなどによって氏名の表記が一定していない場合などは特に難しくなります。

研究者識別子である ORCID (Open Researcher and Contributor) iD は、このような問題を解決するために導入されました。DOI (digital object identifier:デジタルオブジェクト識別子)が電子出版物に対して発行される永続的な識別子であるのと同様に、ORCID iD は、各研究者に発行される永続的な識別子です。ORCID iD により、人々は、あなたがどのような研究者であるかをより簡単に認識できます。

この記事では、ORCID iD についての一般的な 5 つの質問とその答え、また、ORCID iD を使うことが皆さんの研究にどのようなメリットをもたらすかを説明します。





1. ORCID iD はどのようなものなのでしょうか?

ORCID iD は、研究者の個人情報と公表物に紐付けされる、その研究者に固有で永続的な識別子であり、これを取得することにより自身の過去の業績(査読者としての業績を含む)が確実にクレジットされる一助を担います。過去 10 年間で、ORCID は、出版社、研究助成金機関、研究機関などに広く導入されるようになってきました。論文をジャーナルで公表する場合、ORCID iD は、必須情報または任意に付加できる情報となっています。

ORCID iD が発行されると、研究者プロフィールに、全公表物、研究者としての略歴・自己紹介、研究ネットワーク、および社会的な繋がりなどの全ての情報を示すことができます。ORCID の研究者プロフィールの例は、こちら(https://orcid.org/0000-0002-1825-0097)をご覧ください。

2. ORCID iD を取得することにはどのようなメリットがありますか?

- ORCID iD の取得は無料です。また、取得方法も簡単です。 ORCID ウェブサイト の指示に従えば、ほんの数分で取得可能です。
- **ORCID** は広く採用・支持されています。ORCID のメンバー機関(出版社、研究助成金機関、および研究産業など)は、世界中に 1100 以上 もあり、また、学術コミュニティーにも受け入れられ、定着しつつあります。
- ORCID iD は論文公表の際に必要な条件になりつつあります。多くのジャーナルや 出版社が、ORCID iD を論文投稿時の必要情報とする、または、少なくともその提 示を奨励しています。これは、自分の研究の業績を公表するだけで ORCID iD が紐 づけられるジャーナルが多くなってきているということであり、研究者にとって は好ましいことであると言えます。



Think SCIENCE Maximize your success in publication

- ORCID の研究者プロフィールには、研究コミュニティーにおける自身のさまざま な取り組みや貢献を示すことができます。それらには、査読者としての活動や、 メンバーシップまたはボランティアでの活動 (例、編集委員会のメンバーや、学 術集会の開催者またはパネル討論での進行役など)も含まれます。
- ORCID iD は同じ名前の複数の研究者を確実に識別します。とりわけ、Nature に 最近掲載された Sheherazade and Ardiantiono によるコラムで指摘されているように、姓と名前の組み合わせではない 1 つの名前のみを使用する文化圏の研究者 にとっては、自分自身を自分の業績に確実にクレジットするのに、この ORCID コードが非常に役立ちます。

3. どのような機関が ORCID iD の提示を要求しますか?

多くのジャーナルが、原稿の中に ORCID iD を明示すること、またはオンライン投稿プロセスの中で ORCID iD を入力することを求めています。近年では、ORCID iD を必要情報として収集するジャーナルが多くなってきています。責任著者の ORCID iD のみが求められる場合が多いのですが、JMIR Publications や ScienceOpen のように、著者全員の ORCID iD を求める出版社やジャーナルもあります。

責任著者の ORCID iD を収集するジャーナル数は、2017 年には 1,500 を超える程度でしたが、今日では 7,000 以上にもなっており、今後も増え続けるでしょう。2015 年末、ORCID は、著者に ORCID iD の提出を求めることに賛同する出版社を募る公開状をウェブサイトに掲載しました。それから 1 年以内に合計 25 の出版社や学術団体が賛同の意を示し、そのうち 16 社(および団体)が 2016 年末までにそれを実行に移しています。現在の賛同者には、PLOS、Springer Nature、Wiley、SAGE Publications などの業界大手を含む 90 の出版社やジャーナルが含まれています。賛同する出版社・ジャーナル



Think SCIENCE Maximize your success in publication

のリストは常に更新されており(最新の賛同者は **2020** 年 **8** 月 **5** 日付)、**ORCID** のウェブサイトで閲覧することができます。

ORCID iD の導入を開始したのは出版社だけではありません。実際、多くの研究助成金機関がその申請システムの中で ORCID iD の使用を奨励または義務付けています。 ORCID iD の使用に関するポリシー、またはステートメントを公表した研究助成金機関のリストは、ORCID ウェブサイトで確認できます。

学術コミュニティーを見ても、多くの出版社や学会が ORCID iD の使用を強く支持しています。 2015 年に行われた調査によると、回答者の 72%が、ORCID iD の提示を必須事項とすることが研究コミュニティーにとって有益であることに賛同する、または強く賛同しており、それに対し、中立的立場を取る回答者は 21%、反対、または強く反対する回答者は 7%のみでした。

4. ORCID iD の取得方法を教えてください。

<u>このサイト</u>にアクセスし、所定のフォームに必要事項を入力するだけで取得することができます。設定したユーザー名とパスワードは忘れないようにしてください。
ORCID プロフィールの管理(情報の更新や表示設定の変更など)や、オンライン投稿システム内で ORCID iD の情報をリンクさせる場合などに必要となります。

5. ORCID iD を研究とリンクさせるにはどうすればよいのでしょうか?

論文投稿プロセスの中で、その論文と ORCID iD とをリンクさせるのが最も一般的です。例えば、多くのジャーナルが利用するオンライン投稿プラットフォームである ScholarOne では、ORCID に直接ログインできるようなシステムになっており、 ORCID iD が ScholarOne アカウントに確実にリンクされます。



Think SCIENCE Maximize your success in publication

ORCID iD を論文の表題ページで表示するように要求するジャーナルもあります。例えば、American Psychological Association (APA) 論文作成マニュアル(第 7 版)では、表題ページの脚注部に ORCID iD のアイコン (ゆ) と各著者の iD の URL を表示させ、各著者の情報にハイパーリンクさせることを求めています。

ORCID も ORCID iD アイコンの使用を強く奨励しており、原稿内での表示に関するガイドラインとして、次の3つの例が示されています。

- iD アイコンの後に iD URL を表示し、ハイパーリンクを設定する(APA style で示されている方法):
 - Josiah Carberry https://orcid.org/0000-0002-1825-0097
- iD アイコンのみを表示し、iD URL へのハイパーリンクを設定する: Josiah Carberry ⁽¹⁾
- 上記のような表示ができない場合は、iD URL をタイトルページに示し、ハイパー リンクを設定する:

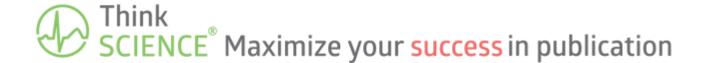
Josiah Carberry https://orcid.org/0000-0002-1825-0097

原稿の修正過程、または採択された時点で ORCID iD 情報を加えることができるジャーナルも多くありますが、初回投稿時にのみそれが可能であるジャーナルもいくつかあることに注意しましょう。例えば、PNAS の投稿規定では次のように述べられています(赤字による強調は弊社によるもの)。

"Author Affiliation: Include department, institution, and complete address, with the ZIP/postal code, for each author. Use superscripts to match authors with institutions. Multiple affiliations are allowed. Authors are strongly encouraged to supply their ORCID. For proper authentication, authors must provide their ORCIDs at submission and are not permitted to add ORCIDs on proofs."

「著者略歴:著者全員の所属学部、機関、郵便番号を含む住所(略さない)を示す。上付き文字を使って著者を各所属機関と対応させる。著者が複数の所属機関に所属する場合はそれを示すことができる。ORCID情報を提示することを強く奨励する。適切に認証するために、著者は、ORCID情報を投稿





時に提示すること。プルーフ(校正刷り)の段階で追加することは許可しない。」(弊社による訳出)

まとめ

ORCID iD を所持する研究者の数は、2012年の5万人から<u>現在は9百7千万人</u>となり、研究および学術公表において必須な情報となりつつあります。この記事が皆さんの、特に ORCID iD についてあまりご存知ない方のお役に立てば幸いです。

ORCID について、またはその他の原稿作成や公表プロセスについての質問がありましたら、弊社までご連絡ください。

オンライン版の記事はこちらから